

令和5年5月18日

関係各位

北海道バドミントン協会  
理事長 下野和義

## 日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」 運用終了に伴う北海道バドミントン協会主催共催大会における 今後の大会運営について

日頃より本会の事業に対し、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度政府より新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の分類が令和5年5月7日をもって新型インフルエンザ等感染症と認められなくなる旨の公表に伴い、5月8日、5類感染症へ位置付けが変更となり、同時に「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が廃止されました。

日本バドミントン協会においても、これを受けて「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン3章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって」の両ガイドラインの運用を終了いたしました。

この関係各所の上記決定への対応を受けて、北海道バドミントン協会における「新型コロナウイルス感染症対策、競技・運営上の注意」の運用も終了し、今後の大会運営を進めて参ります。しかしながら、感染状況は完全に終息したわけではないことでもありますので、主催者側としては、もうしばらくの間は一部感染防止対策を講じながらの大会運営となりますことをご理解いただければと考えております。

具体的には、当面次のような形で進めて参ります。

1. 開会式は簡素化して行い、閉会式は行わない。表彰は随時行う。
  2. 入場制限はせず、有観客とする。ただし、会場施設の規模・スペース・収容人数等で制限する場合はある。
  3. マスクの着用は個人の判断とする。
  4. 応援は拍手のみとする。(プレー中の選手の声出しは制限しない)
  5. 試合の際、控えラケット、ドリンク、タオル等については、各自ラケットバッグ等を用意し保管すること。(コートサイドにかごは用意しない) 等
- その他、注意事項等については、大会毎に道協HP、開会式、監督会議等でお知らせし、ご協力いただきます。

今後も参加者及び関係者の健康と安全の確保を最優先して大会を実施して参ります。また、全国的な新型コロナウイルス感染状況の推移を見ながら、感染防止対策をさらに緩和していく方向で考えていますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。